



新座中だより

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1
Tel 048-478-3668
HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp>
新座市立新座中学校

学校教育目標

強く 明るく 考える

「12月号」

令和7年12月1日発行

「**援（たすける）**」が持つ力、とても偉大に感じます
校長 金子 文春

体育祭の2日後、私は大阪府内のフルマラソンに出場しました。翌日「木枯らし1号」が観測されるほどの強風が向かい風となり、心が折れた私は31kmを過ぎて、走るのをやめてしまいました。「ゴールまであと11km。」。膨大な残りの距離、疲労感で悲鳴をあげる全身、「あれだけ練習したのに」の悔しさ…。心も体もボロボロでした。そんな私の背中を「文春はん、頑張ってや〜！」の声が押しました。見も知らない浴道の人が、ゼッケンにある名前を読んで**声援**を送ってくれるのです。それらのおかげで奮起した私は、何とか走ることを再開し、ゴールにたどり着くことができました。

10月31日に行われた「第61回体育祭」。この行事を見守りながら、「クラスや学年、色が同じか、友達であるかなどは関係なく、身を乗り出して他者を**応援**できる新座中の子どもたちは、誇りある存在」と感じました。男子綱引きや女子棒タイヤ引きの場面では、イスに座っている生徒はほとんどおらず、競技している選手とできるだけ近い所で、全校生徒が**声援**を送る光景が見られました。「生徒が主役」の教師目標を掲げた今回の体育祭では、競技だけでなく、大会運営や競技補助などにも生徒に全力で**支援**させる取組が話題となりました。

「**応援、声援、支援、援護、援助**…。これらは今回の体育祭での生徒の動きからクローズアップされました。野球界では、MLBで連覇を果たしたドジャースの山本由伸投手が、チームの勝利を最優先にして常識外の「**救援**」に回る姿勢で全世界に感動を与えました。これらの言葉には共通して「**援（たすける）**」の一字が入ります。他者のことを思い、手を差し伸べようとする新座中生の優しく温かな態度は素晴らしかったです。それは、学校教育目標の「明るく」を体現していました。今後の学校生活や様々な教育活動でも、「**援ける**」の良さが大いに活かされることを期待しています。

